SS-150シリーズ

電話機の使いかた

技術基準適合認証品

このたびは、「SS－150シリーズ」をお買い上げいただき、ありがとうございます。
本書には本製品を安全に使用していただく為の重要な情報が記載されています。
本書は、実際に電話機を使っていただく方を対象に書かれています。
本製品を使用する前に本書をよく読み、理解した上で、お使いください。
また、本書は本製品の使用中、いつでも参照できるように大切に保管してください。
富士通は、使用者および周囲の方に人身損害や経済的損害を与えないために細心の注意を払っ
ています。本書にしたがって本製品を使用してください。

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではございません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途に使用される場合は、当社の担当営業までご相談ください。

注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＡ情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

●この電話機システムは日本国内用に設計されています。電圧、電話交換方式の異なる海外ではご利用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
●本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話、録音、通話料金管理、ＦＡＸ通信、データ通信、その他のサービスの利用ができなかったために生じた障害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
●本製品の設置および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので絶対におやめください。
●本製品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
●本書の内容につきまして万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社窓口へお申しつけください。
●製品の改良のため仕様やデザインの一部を予告なく変更することがありますのでご了承ください。

●本書について

本書には、本製品を安全に使用していただくための重要な情報が記載されています。本製品を使用する前に、本書を熟読してください。特に本書に記載されている「安全上の注意事項」をよく読み、理解された上で本製品を使用してください。また、本書は大切に保管してください。

ここでは主な電話機の使いかたの一部をご説明しています。フリーアサインボタン数、ディスプレイ表示内容等、詳しくはIP　Pathfinderや、電話システム(Server)等に添付されている取扱説明書をご覧ください。

●警告表示について

本書では、お客様の身体や財産に損害を与えないために、以下の警告表示をしています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

「⚠危険」とは、正しく使用しない場合、死亡する、または重傷を負うような切迫した危険があることを示しています。

「⚠ 警告」とは、正しく使用しない場合、死亡する、または重傷を負うことがあり得ることを示しています。

「⚠ 注意」とは、正しく使用しない場合、軽傷、または中程度の傷害を負うことがあり得ること、当該製品自身、またはその他の使用者などの財産に、損害が生じる危険性があることを示しています。

●安全上の注意事項

電話機について以下の注意事項をお守りください。
尚、以下の使用条件を厳守しなかった場合、お客様および周囲の方の身体や財産等、また、環境破壊による第三者の身体や財産等に予期しない損害を生じる恐れがあります。

（1）使用方法について

使用上の注意

・本電話機に使用するＡＣアダプターは、指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用すると、発熱、破裂させる原因となります。
指定アダプター:FC820AC3

⚠ 警告

（１） 使用方法について

予想される誤った使い方の注意

・電話機にお茶やコーヒーなどが入ったり、また濡らさないように、ご注意ください。火災、感電、故障の原因となります。
・電話機の近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品等、水などの入った容器、または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電、故障の原因となります。
・電話機には、殺虫剤やヘアースプレー等がかからないようにしてください。火災、感電、故障の原因となります。
・電話機の開口部から、内部にクリップやホッチキスの針等の異物を差し込んだりしないでください。火災、感電、故障の原因となります。
・電話機をぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。
・電子レンジや高圧容器に、電話機本体を入れないでください。電話機本体の発熱､発煙､発火や回路部品を破壊させる原因となります。

分解・改造の禁止

・電話機を分解、改造しないでください。また、中古品をオーバーホールなどによって再生して使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。

接続機器の注意

・改造された機器をつながないでください。火災、感電、故障の原因となります。

配線ケーブル類の注意

・ＬＡＮケーブル、ACダプターを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。
火災、感電、故障の原因となります。
・ＬＡＮケーブル､ACアダプターの上に重いものを乗せないでください。火災、感電、故障の原因となります。
・ＬＡＮケーブル､ACアダプターを熱器具に近づけたり､燃えやすい物を置いたり、加熱させたりしないでください。コードの被覆が溶けて火災、感電、故障の原因となります。
・ＬＡＮケーブル､ACアダプターは折り曲げたり､引っ張ったりしないでください。コードが傷つき、火災、感電、故障の原因となります。

⑵ 保守・点検について

点検（保守者）の制限・禁止

・内部の点検・修理はお買い上げの販売店に依頼してください。ご自分で行うと、火災、感電、故障の原因となります。
・万一、煙が出る、変なにおいがした場合には、電話機本体からＬＡＮケーブル、ACアダプターを抜いて、煙がでなくなるのを確認してお買い上げになった販売店等へご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

⚠ 注意

（1）使用方法について

使用環境の注意

・電話機を直射日光の当たる所に置かないでください。内部の温度が上がり、火災、感電、故障の原因となることがあります。
・電話機を極度に温度の高い所、低い所、温度変化の大きい所に置かないでください。故障の原因となることがあります。
・電話機を浴室等の湿気の高い所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
・電話機を調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気の当たるような場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
・電話機をホコリの多い所に設置しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
・電話機をジュウタンやカーペットのような静電気の発生しやすい物の上に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
・電話機を硫黄ガスや車の排気ガス等、特殊ガスが当たる場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
・電話機を海風が当たる場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

予想される誤った使い方の注意

・電話機の上に物を置いたり、周辺に倒れやすい物を置かないでください。けが、故障の原因となることがあります。
・電話機を壁掛けにして使う時は、落下にご注意ください。けがの原因となることがあります。
・電話機を振動、衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
・電話機を通路に置かないでください。けがの原因となることがあります。

(2)保守・点検について

点検・清掃について

・電話機に水滴がついたら乾いた布で拭き取ってください。放置すると火災、感電、故障の原因となることがあります。
・電話機が汚れたら、柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン、シンナー等の有機溶剤は避けてください。電話機が腐食、溶解して火災、感電、故障の原因となることがあります。

(3)製品の廃棄

・法人、企業のお客様が本製品を廃棄・リサイクルされる場合は、「富士通リサイクルシステム」をご利用ください。詳しくは、下記のWebサイトをご覧ください。（http://eco.fujitsu.com/jp/5g/products/recycleindex.html）
・本製品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な製品です。製品内のデータ流出等の不測の損害等を回避するために、本製品を廃棄（または譲渡、返却）される際には、製品内に登録または保持されたデータを消去する必要がございます。詳しくは、お買い求めになった販売店へお申し付けください。

本書の見かた

本書では、SS－150シリーズでご利用になれる基本的な機能について説明しています。
その他の機能や登録・設定については、システム管理者の方におたずねください。

■本書の構成

章	内容
1章　お使いになる前に	お使いになる前に、知っておいていただきたいことをまとめています。
2章　電話をかける/受ける	電話をかけたり、受けたりする基本的な機能について説明しています。
3章　便利な使いかた	ワンタッチダイヤル等の、利用できる便利な機能について説明しています。
4章　電話帳機能を利用する	電話帳の使いかたについて説明しています。
5章　ユーザデータ設定を行う	ユーザデータの設定方法について説明しています。
6章　ご参考に	電話機の仕様や困ったときの確認方法等について説明しています。

■ 操作説明ページの構成

目　次

セットを確認してください

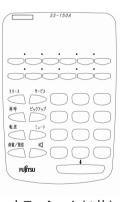
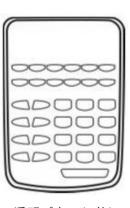
■本体

SS－150A（1台）

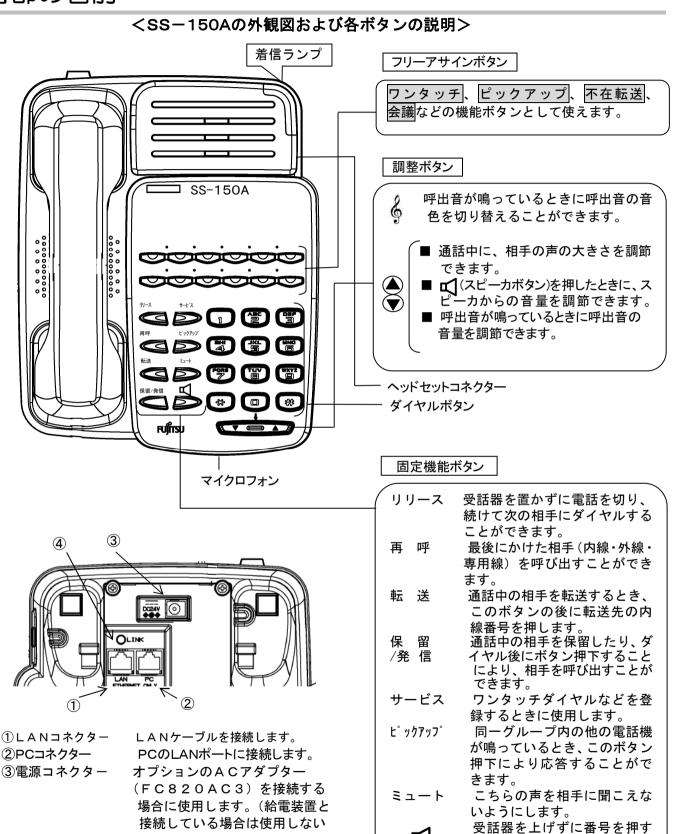
または

SS－150B（1台）

キー表示シール（1枚）

取扱説明書（1部）

カラーシート（1枚）

透明パネル（1枚）

●セットに足りないものがあったり、本書に乱丁・落丁があった場合等は、当社のサービス取扱所へご連絡ください。

各部の名前

①ＬＡＮコネクター	ＬＡＮケーブルを接続します。
②PCコネクター	PCのLANポートに接続します。
③電源コネクター	オプションのＡＣアダプター（ＦＣ８２０ＡＣ３）を接続する場合に使用します。（給電装置と接続している場合は使用しないでください。）
④ＬＩＮＫランプ	ＬＡＮインタフェースのリンク確立時に緑点灯します。

各部の名前

＜ＳＳ－１５０Ｂの外観図および各ボタンの説明＞

ディスプレイの表示について

（SS-150B のみ）

■ カレンダー時刻表示

11:59 PM 12 月 31 日 [月]
2000 発歴 着歴

自分の内線番号

未確認の不在着信がある場合は、
「着歴」が網掛け表示になります。

■ 着信時の表示
（局線／専用線着信したとき）

・発信電話番号表示サービス対応なしのとき

ゲートウェイの装置番号

・発信電話番号表示サービス対応ありのとき

0312345678
11:59 PM 12 月 31 日 [月]
2000

相手の番号

（内線着信したとき）

相手の内線番号

■ 発信時の表示
・局線／専用線発信したとき

相手の番号

■ 通話時間の表示
・局線／専用線発信したとき

通話時間

■ 漢字表示
・ディスプレイは漢字表示で表示されます。
たとえば、内線 2001 番に電話をかけたとき、下記のように表示されます。

2001
呼出中

■ ネームディスプレイ
・ あらかじめ電話帳に名前と電話番号を登録しておくと、着信時のディスプレイに相手の名前が表示されます。たとえば、内線着信時の表示は下記のように表示されます。

ディスプレイの角度を変えるには

（SS-150B のみ）

ディスプレイの表示内容が見えにくい場合は、ディスプレイ表示部を立ててご使用になると見やすくなります。

お知らせ

●ディスプレイ表示部の可動は１段階のみとなります。
●下記と異なる方法でディスプレイ表示部を可動させると、うまく可動しない場合があります。ご注意ください。

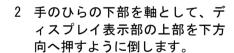
■ ディスプレイ表示部を立てて使用する

1　手のひらの下部をディスプレイ表示部の下部に置きます。

2　手のひらの下部を軸として、ディスプレイ表示部の上部を手前へ引くように可動させます。

■ ディスプレイ表示部を倒して使用する

1　手のひらの下部をディスプレイ表示部の下部に置きます。

2　手のひらの下部を軸として、ディスプレイ表示部の上部を下方向へ押すように倒します。

音色/音量/ディスプレイのコントラストを調節する

トーンボタン(𝄞)や調整ボタン(▲▼)を使用することにより、着信音の音色、音量やディスプレイのコントラストを調節することができます。

着信音の音色を切り替える

リンガ着信音色を設定している場合は、８種類から選べます。着信音が鳴っているときに操作します。

1　トーンボタンを押します。

トーンボタンを押すごとに音色が切り替わります。

スピーカの受話音量を調節する

受話音量は８段階から調節できます。
スピーカ受話中に操作します。

1　調整ボタンの▲▼を押して音量を調節します。

調整ボタンを押すごとに音量が変わります。
音量を上げるときは▲を押します。
音量を下げるときは▼を押します。

着信音量を調節する

音量は４段階から調節できます。
着信音が鳴っているときに操作します。

1　調整ボタンの▲▼を押して音量を調節します。

調整ボタンを押すごとに音量が変わります。
音量を上げるときは▲を押します。
音量を下げるときは▼を押します。

ハンドセット使用時の音量を調節する

受話音量は６段階から調節できます。

1　調整ボタンの▲▼を押して音量を調節します。

調整ボタンを押すごとに音量が変わります。
音量を上げるときは▲を押します。
音量を下げるときは▼を押します。

ディスプレイの明るさを調節する

ディスプレイのコントラストは８段階から調節できます。

1　調整ボタンの▲▼を押して明るさを調節します。

調整ボタンを押すごとにディスプレイのコントラストが変わります。コントラストを濃くするときは▲ボタンを押します。薄くするときは▼ボタンを押します。

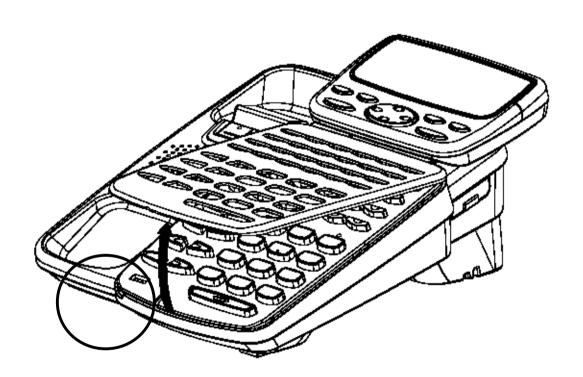
お知らせ

- ●次に操作するまで、何回着信があっても同じ音色/音量で着信します。
- ●着信音量/受話音量が「最大」または「最小」になると、それ以上調整ボタンを押しても音量は変わりません。
- ●ＳＳ-１５０Ｂの場合、「ＭＥＮＵ」ボタンを押して設定メニュー画面に入ると、調整ボタンによる音色/音量/ディスプレイのコントラストの調節はできなくなります。ご注意願います。

カラーシートの使いかた

透明パネルの下にカラーシートが入っています。
カラーシートには、フリーアサインボタンに設定した内容（ワンタッチダイヤルの宛先など）を記入してご使用になられますと便利です。
また、添付していますキー表示シールもご利用ください。

透明パネルを外す場合は、下図のように電話機の手前側（○で囲んでいる部分）を矢印方向に透明パネルを上げると簡単に取り外すことができます。

⚠ 注意　透明パネルを取り外す場合は指や爪などをけがしないようご注意願います。

電話をかけるには（内線発信/局線発信/専用線発信）

内線発信

1　ハンドセットを上げます。

「ツーツー」という発信音を確認してください。

2　ダイヤルボタンで内線番号を押します。

3　保留/発信ボタンを押します。

「トゥルルルル」という呼出音が聞こえます。

保留/発信

4　相手の方が出たらお話しします。

局線発信

1　ハンドセットを上げます。

「ツーツー」という発信音を確認してください。

2　ダイヤルボタンで局線発信特番（たとえば 0）を押します。

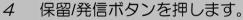
3　ダイヤルボタンで相手の番号を押します。

4　保留/発信ボタンを押します。

「トゥルルルル」という呼出音が聞こえます。

保留/発信

5　相手の方が出たらお話しします。

ワンポイント

● 最後のダイヤル後、保留/発信ボタンを押さなくても一定時間（約４秒）で自動的に発信します。

２　電話をかける/受ける

専用線発信

１　ハンドセットを上げます。

「ツーツー」という発信音を確認してください。

２　ダイヤルボタンで専用線発信特番（たとえば 7 1 1 を押します。

３　ダイヤルボタンで内線番号を押します。

４　保留/発信ボタンを押します。

「トゥルルルル」という呼出音が聞こえます。

保留/発信

５　相手の方が出たらお話しします。

ハンドセットを上げずにかける

１　スピーカボタンを押します。

スピーカランプと内線ランプが点灯します。
「ツーツー」という発信音を確認してください。

２　ダイヤルボタンで相手の番号を押します。

３　保留/発信ボタンを押します。

「トゥルルルル」という呼出音が聞こえます。

保留/発信

４　相手の方が出たらハンドセットを上げてお話しします。

ワンポイント

● ハンズフリーに設定すると、ハンドセットを上げずにマイクとスピーカでお話しできます。（→P．２６）

もう一度同じ相手にかけるには（リダイヤル）

最後にかけた相手にもう一度かけ直すときの操作です。

１　ハンドセットを上げます。

「ツーツー」という発信音を確認してください。

２　再呼ボタンを押します。

最後にかけた電話番号が自動的にダイヤルされます。
「トゥルルル」という呼出音が聞こえます。

再呼

３　相手の方が出たらお話しします。

ワンポイント

- 手順１で、ハンドセットを上げずに、スピーカボタンを押してから、再呼ボタンを押してもリダイヤルすることが出来ます。

電話を受けるには（着信/保留/転送/ピックアップ）

着信

1　着信音が鳴ります。

2　ハンドセットを上げてお話しします。

保留

相手の方とお話し中に、調べもの等で通話を一時保留することができます。保留中は相手の方には保留メロディが流れます。

■通話中に

1　保留/発信ボタンを押します。

内線ランプが点滅します。

保留/発信

2　ハンドセットを置きます。

3　通話に戻るときはハンドセットを上げ、内線ボタンを押します。

内線ランプが点灯します。

内線

ワンポイント

● SS－150Aの場合、またはSS－150Bでリンガ着信音を設定している場合、内線と局線のどちらの着信かは着信音の違いでわかります。

内線：着信音が断続します。
　　　トゥルトゥル（休止）トゥルトゥル

局線：着信音が連続します。
　　　トゥルルルル（休止）トゥルルルル

共通保留

共通保留にしておくと、ほかの人も保留に応答できます。

■通話中に

1　保留１ボタンを押します。

保留1ボタンが点滅します。

2　ハンドセットを置きます。

グループ内の相手に口頭でグループ保留番号を知らせます。

＜呼び出された方＞

1　ハンドセットを上げます。

2　点滅している保留１ボタンを押してお話します。

お知らせ

● 共通保留ボタンは、フリーアサインボタンへの登録が必要です。登録は、システム管理者の方へおたずねください。

転送

■通話中に

1　転送ボタンを押します。

「ツツーツツー」という第２発信音を確認してください。相手の方には保留メロディが流れます。

2　ダイヤルボタンで転送先の内線番号を押します。

3　保留/発信ボタンを押します。

「トゥルルル」という呼出音が聞こえます。

4　転送先の方が応答したら転送することを伝えます。

5　ハンドセットを置きます。

ワンポイント

● 手順４で転送先が応答しないときは、転送ボタンを押すと相手の方との通話に戻ります。

● 転送先が応答する前にハンドセットを置くことはできません。呼返音が鳴りますのでハンドセットを上げて相手の方との通話に戻ってください。

可変不在転送

■登録するとき

席を離れるときに他の電話機に自動的に転送されるよう登録しておきます。

1　スピーカボタンを押します。

スピーカランプが赤で点灯します。
「ツーツー」という発信音を確認してください。

2　不在転送ボタンを押します。

不在転送ボタンが赤く点滅します。

不在転送

3　ダイヤルボタンで転送先番号を押します。

4　保留/発信ボタンを押します。

「トゥトゥトゥ」という確認音が聞こえます。
不在転送ボタンが赤く点灯します。

保留/発信

5　スピーカボタンを押します。

スピーカランプが消灯します。

■解除するとき

可変不在転送を解除します。

1　スピーカボタンを押します。

スピーカランプが赤で点灯します。
「ツツーツツー」という第2発信音を確認してください。

2　不在転送ボタンを押します。

「トゥトゥトゥ」という確認音が聞こえます。
不在転送ボタンが消灯します。

不在転送

3　スピーカボタンを押します。

スピーカランプが消灯します。

お知らせ

- 不在転送ボタンは、フリーアサインボタンへの登録が必要です。登録は、システム管理者の方へおたずねください。

話中転送

■登録するとき

話し中のときに他の電話機に自動的に転送されるよう登録しておきます。

1　スピーカボタンを押します。

スピーカランプが赤で点灯します。
「ツーツー」という発信音を確認してください。

2　話中転送ボタンを押します。

話中転送ボタンが赤く点滅します。

3　ダイヤルボタンで転送先番号を押します。

4　保留/発信ボタンを押します。

「トゥトゥトゥ」という確認音が聞こえます。
話中転送ボタンが赤く点灯します。

5　スピーカボタンを押します。

スピーカランプが消灯します。

■解除するとき

話中転送を解除します。

1　スピーカボタンを押します。

スピーカランプが赤で点灯します。
「ツーツー」という発信音を確認してください。

2　話中転送ボタンを押します。

「トゥトゥトゥ」という確認音が聞こえます。
話中転送ボタンが消灯します。

3　スピーカボタンを押します。

スピーカランプが消灯します。

お知らせ

- 話中転送ボタンは、フリーアサインボタンへの登録が必要です。登録は、システム管理者の方へおたずねください。

ピックアップ

■同一ピックアップグループ内の他の電話機が鳴ってるときに

1　ハンドセットを上げます。

「ツーツー」という発信音を確認してください。

2　ピックアップボタンを押します。

3　相手の方とお話しします。

お知らせ

- ピックアップボタンを押してから、相手の方とお話しできるようになるまで約１秒ほど時間がかかる場合があります。ご注意願います。
- 他グループの電話機が鳴ってるときに応答したい場合は、グループピックアップボタンを押下します。
- グループピックアップボタンは、フリーアサインボタンへの登録が必要です。登録は、システム管理者の方へおたずねください。

ワンタッチダイヤルでかけるには

よくかける電話番号をワンタッチダイヤルに登録しておくと便利です。
局線の電話番号や特番、内線番号、短縮番号を登録できます。
ワンタッチダイヤルには次の３種類があります。

ワンタッチダイヤルの種類	内　　容
フリーワンタッチ発信	よく利用する特番および局線、専用線の相手先番号をボタンに登録して、ワンタッチで電話をかけるとき
内線ワンタッチ発信	内線番号をワンタッチボタンに登録して、ワンタッチで電話をかけるとき
短縮ワンタッチ発信	登録してある短縮番号をワンタッチボタンに登録して、ワンタッチで電話をかけるとき

ワンタッチダイヤルを登録する

フリーワンタッチ発信・内線ワンタッチ発信・短縮ワンタッチ発信に共通の操作です。

1　サービスボタンを押します。

サービスランプが点滅します。

2　上下ボタンで上段に登録するか下段に登録するかを選択します。

・ 上下ランプで選択側を表示します。
・ SS－150A には上下ボタンはありませんので、手順１に続けて手順３へ進んでください。

3　登録するワンタッチボタンを押します。

フリーアサインボタンでワンタッチ登録に割り当てられている中から、登録するワンタッチボタンを選択します。詳しくはシステム管理者にお問い合わせください。

（例）　鈴木太郎

4　ダイヤルボタンで登録する番号を押します。

・フリーワンタッチ発信の場合は、局線発信特番（または専用線発信特番）－相手番号を押します。

ディスプレイ表示
（SS－150Bのみ）

```
ﾜﾝﾀｯﾁ登録
00312345678_
```

・内線ワンタッチ発信の場合は、内線番号を押します。

ディスプレイ表示
（SS－150Bのみ）

```
ﾜﾝﾀｯﾁ登録
2001_
```

・短縮ワンタッチ発信の場合は、短縮発信特番－短縮番号を押します。

ディスプレイ表示
（SS－150Bのみ）

```
ﾜﾝﾀｯﾁ登録
623_
```

5　サービスボタンを押します。

サービスランプが消灯します。

ワンタッチダイヤルでかける

フリーワンタッチ発信・内線ワンタッチ発信・短縮ワンタッチ発信に共通の操作です。

1　上下ボタンで上段、下段を選択します。

SS−150A の場合は手順１を省略して手順２に進みます。

2　ワンタッチボタンを押します。

スピーカランプと内線ランプが点灯します。

（例）

3　保留/発信ボタンを押します。

「トゥルルル」という呼出音が聞こえます。

4　ハンドセットを上げます。

スピーカランプが消灯します。

5　相手の方が出たらお話しします。

ワンポイント

●ワンタッチボタン１つに上下２つまでの相手番号を登録できます。切り替えは上下ボタンで行います。ただし、ＳＳ−１５０Ａではワンタッチボタン１つに１つの登録になります。

●登録番号の入力を誤ったときは
リリースボタンを押してください。入力を取り消すことができます。

●連続して登録するときは
手順２〜４の操作を繰り返し行ってください。

●登録した相手の名前などをキー表示シールに書いて、ワンタッチボタンの上または下に貼ってお使いください。

●ワンタッチダイヤルは最大３２桁まで入力できます。

お知らせ

●同じワンタッチボタンへ新たな番号を登録すると、以前に登録した相手番号は新しい番号に置き換わります。

三人で通話するには（三者通話）

２人で通話しているときに、通話に加わってもらう相手を呼び出して、３人でお話しすることができます。三者通話での相手は、専用線／内線／局線のいずれでもかまいません。

1　ハンドセットを上げます。

2　ダイヤルボタンで最初の方を呼び出します。

3　２人で通話しているときに会議ボタンを押します。

「ツツーツツー」という第２発信音を確認してください。
会議ランプが赤で点滅します。

4　３人目の電話番号をダイヤルボタンで押します。

5　保留/発信ボタンを押します。

「トゥルルル」という呼出音が聞こえます。

6　３人目の方とお話しします。

会議ランプが赤で点灯します。

7　会議ボタンを押します。

３人でお話しします。
会議ランプが緑で点灯します。

ワンポイント

●三者通話時、ひとりが受話器を置くと通常の二者通話になります。

お知らせ

●会議ボタンは、フリーアサインボタンへの登録が必要です。登録はシステム管理者の方へおたずねください。

ハンズフリーを使うには

ハンズフリーでかける

ハンズフリーON設定の場合に限ります。

１　スピーカボタンを押します。

スピーカランプが赤で点灯します。

２　ダイヤルボタンで相手番号を押します。

３　保留/発信ボタンを押します。

「トゥルルル」という呼出音が聞こえます。

保留/発信

４　相手の方が出たらお話しします。

（お話しが終わりましたら）

５　スピーカボタンを押します。

スピーカランプが消灯します。

お知らせ

●SS―１５０A でハンズフリーの設定を行う場合は、システム管理者の方へおたずねください。SS―１５０B での設定方法については、（→P．４７）を参照ください。

ハンズフリーで受ける

ハンズフリーON設定の場合に限ります。

１　着信音が鳴ります。

２　スピーカボタンを押します。

スピーカランプが赤で点灯します。

３　相手とお話しします。

（お話しが終わりましたら）

４　スピーカボタンを押します。

スピーカランプが消灯します。

電話帳に登録するには

（SS－150Bのみ）

よく利用する電話番号を名前とともに最大500件（1，000電話番号）登録できます。ひとりにつき、電話番号を2件設定できます。以下の設定もできます。

●グループに分けて登録できます。
　グループの名前は変更できます。

1．メモリ登録の場合

（1）ボタンを押下して、「メモリ登録」を選択する。

ボタンの▲／▼で「メモリ登録」を選択し、「確定」ボタンを押下します。

フリガナ検索
グループ検索
メモリ登録
戻る　確定

（2）名前を入力する。（名前入力画面）

●漢字、カタカナ、英字、数字を入力できます。
　名前は全角で最大10文字、半角で最大20文字入力できます。

「富士通太郎」と入力する。
まず初めに、
①「富士通」を入力する。
「ふ」⇒ダイヤルボタン 6 を3回押します。
「し」⇒ダイヤルボタン 3 を2回押します。
「゛」⇒ダイヤルボタン 0 を4回押します。
「つ」⇒ダイヤルボタン 4 を3回押します。
「う」⇒ダイヤルボタン 1 を3回押します。

名前:　漢
ふじつう
戻る　消去　文字　確定

名前:　漢
富士通_
戻る　消去　文字　確定

名前:　漢
富士通_
戻る　消去　文字　確定

「ふじつう」まで入力できたところで ボタンの▲／▼で文字変換を行います。該当する文字が表示されたら「確定」ボタンを押下します。

②「太郎」を入力する。
「た」⇒ダイヤルボタン 4 を1回押します。
「ろ」⇒ダイヤルボタン 9 を5回押します。
「う」⇒ダイヤルボタン 1 を3回押します。

「たろう」まで入力できたら、ボタンの▲／▼で文字変換を行います。該当する文字が表示されたら「確定」ボタンを押下します。
更に「確定」ボタンを押下するとフリガナ入力画面に移ります。

●入力するダイヤルボタンを押し間違えたときは、「消去」ボタンを押下すると1文字削除します。

名前:　漢
富士通
たろう
戻る　消去　文字　確定

名前:　漢
富士通
太郎_
戻る　消去　文字　確定

名前:　漢
富士通太郎_
戻る　消去　文字　確定

（3）フリガナを入力する。
●前ページ（2）名前入力で入力したカナが自動的に反映し表示されます。
内容を変更する場合には、ダイヤルボタンを使用して修正します。

●修正が無い場合には、「確定」ボタンを押下します。
電話番号1入力画面に移ります。

ﾌﾘｶﾞﾅ:　ｶﾅ
ﾌｼﾞﾂｳﾀﾛｳ_
戻る　消去　確定

（4）電話番号1を入力する。
●電話番号は、半角32桁まで入力できます。
●外線番号（例えば、03－1234－5678）を登録する場合には、外線を捕捉する番号、例えば“0”を登録する番号の頭につけて入力します。
入力例：00312345678

TEL1:　数
00312345678
戻る　消去　確定

●電話番号1を入力しないで「確定」ボタンを押下すると電話番号2の画面へ移ります。

●電話番号1の入力が終わったら、「確定」ボタンを押下します。
電話番号2入力画面に移ります。

（5）電話番号2を入力する。
●電話番号は、半角32桁まで入力できます。
入力方法については、上記（4）と同じです。

TEL2:　数
00312340000
戻る　消去　確定

●電話番号2の場合は、電話番号を入力しなくても「確定」ボタンを押下すると次の設定画面（グループ）に移ります。
※　電話番号1．2どちらも電話番号を入力してない場合は、次の設定画面（グループ）へ移りません。

（6）グループを選択する。
●グループは最大10グループまで登録できます。
グループ名については、グループなし、グループ1～グループ9が入っています。

●グループの検索は、　ボタンの▲／▼で選択します。
登録したいグループを選択し、「確定」ボタンを押下します。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ:
ｸﾞﾙｰﾌﾟなし
ｸﾞﾙｰﾌﾟ 1
戻る　確定

（7）着信音色を設定する。
●着信音色は、　ボタンの▲／▼で選択します。
選択したい着信音色を選択し、「確定」ボタンを押下します。

着信音色:
着信音色（標準）
ﾉｸﾀｰﾝ第 2 番
戻る　確定

※着信音色（標準）を選択した場合には、ユーザデータ設定の着信音色設定（P．48）で選択したメロディが着信時に鳴ります。

※着信音メロディの種類については（P．48）を参照してください。

（8）着信ランプを設定する。

●着信ランプは、 ボタンの▲／▼で選択します。
選択したい着信音を選択し、「登録」ボタンを押下します。

着信ﾗﾝﾌﾟ:
着信ﾗﾝﾌﾟ（標準）
赤
戻る　登録

※着信ランプ（標準）を選択した場合には、ユーザデータ設定の着信ランプ設定（P. 46）で選択した色が着信時に点滅します。

※着信ランプの種類については（P. 46）を参照してください。

しばらく
お待ちください．．．

これで1件の電話帳の登録作業が完了となります。画面上に「登録しました　残り件数はxxx件　です」が表示され、メニュー画面へ移ります。

登録しました
残り件数はxxx件
です

2. グループ登録の場合

（1） ボタンを押下して、「グループ登録」を選択する。

ボタンの▲／▼で「グループ登録」を選択し、「確定」ボタンを押下します。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ検索
ﾒﾓﾘ登録
ｸﾞﾙｰﾌﾟ登録
戻る　確定

●グループの登録は9件です。1～9：グループ名登録可）
初期グループ名は、「グループ1」～「グループ9」となっています。
●グループ名は、全角最大10文字、半角最大20文字です。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ:
ｸﾞﾙｰﾌﾟ1
ｸﾞﾙｰﾌﾟ2
戻る　確定

（2）グループ名を登録する。
ここでは「グループ1」のグループ名を「会社」と登録します。
①「グループ1」を選択し「確定」ボタンを押下します。
「グループ1」の画面が表示されます。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ:　漢
ｸﾞﾙｰﾌﾟ1_
戻る　消去　文字　確定

②「グループ1」を消去し、「会社」と入力します。
「か」⇒ダイヤルボタン 2 を1回押します。
「い」⇒ダイヤルボタン 1 を2回押します。
「し」⇒ダイヤルボタン 3 を2回押します。
「ゃ」⇒ダイヤルボタン 8 を4回押します。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ:　漢
かいしゃ
戻る　消去　文字　確定

※文字を消去する場合、「消去」ボタンを一度押下すると1文字消去できます。

③ ボタンの▲／▼で文字変換を行います。該当する文字が表示されたら「確定」ボタンを押下します。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ:　漢
会社_
戻る　消去　文字　確定

ｸﾞﾙｰﾌﾟ:　漢
会社_
戻る　消去　文字　確定

しばらく
お待ちください．．．

④「グループ1」のグループ名が「会社」に確定されたことを確認し、もう一度「確定」ボタンを押下します。
画面上に「グループ：　会社　を登録しました」が表示され、メニュー画面へ移ります。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ
会社
を登録しました

電話帳を検索するには

（SS－150Bのみ）

電話帳を検索する場合は、
1．クイック検索
2．フリガナ検索
3．グループ検索
4．50音検索
の4つの検索手段があります。それぞれの検索方法について以下に示します。

■“ア”、“カ”、“サ”、“タ”、“ナ”、“ハ”、“マ”、“ヤ”、“ラ”、“ワ” ボタン押下により、指定された箇所の行から順番に表示されます。
■上記ボタン押下により指定行が無かった場合は、その後の一番近い行から表示されます。
■ ボタンの▲／▼押下により、50音順に前後行の名前が表示されます。
■ ボタン押下により、強制的にカレンダー表示に戻ります。

1．クイック検索の場合

フリガナの頭文字が割り当てられている 0 ～ 9 （ア～ワ行)のボタンを押下することにより検索したい電話帳の名前を呼び出すことができます。文字の割り当てはについては（P．39）「文字の入力について」の表をご覧ください。

（1） ボタンを押下します。

ﾌﾘｶﾞﾅ検索	
ｸﾞﾙｰﾌﾟ検索	
ﾒﾓﾘ登録	
戻る	確定

（2）検索したい名前（フリガナ）の頭文字が割り当てられているボタンを押下します。
例として「斉藤一郎」を検索します。
「サイトウイチロウ」を呼び出すために、頭文字の「サ」が割り当てられているダイヤルボタン 3 を1回押します。
「サ」から始まる名前の行が表示されます。
続けて同じボタンを押すごとに「サ→シ→ス→セ→ソ→サ・・・」
（ 3 の場合）が頭文字にくる先頭の名前が表示されます。次の頭文字の名前が登録されていない場合はその次の頭文字の名前が表示されます。
画面上に表示されない場合には ボタンの▲／▼で検索します。

斉藤一郎		
清水一郎		
鈴木一郎		
戻る	消去	内容

※他のボタンを押すと、そのボタンに割り当てられている文字の名前を呼び出すことが出来ます。
（例 1 を押下します。）

阿部一郎		
阿部二郎		
伊藤三郎		
戻る	消去	内容

（3）検索した内容を確認したい場合には、「内容」ボタンを押下します。
ボタンの▲／▼で表示されていない内容を確認することができます。

名前：斉藤一郎	
ﾌﾘｶﾞﾅ：ｻｲﾄｳｲﾁﾛｳ	
TEL1：00441234567	
戻る	編集

▼：名前⇒フリガナ⇒TEL1⇒TEL2⇒グループ⇒着信音色⇒着信ランプ⇒名前⇒・・・
▲：名前⇒着信ランプ⇒着信音色⇒グループ⇒TEL2⇒TEL1⇒フリガナ⇒名前⇒・・・

2. フリガナ検索の場合

（1）ボタンを押下して、「フリガナ検索」を選択します。

ボタンの▲／▼で「フリガナ検索」を選択し、「確定」ボタンを押下します。

ﾌﾘｶﾞﾅ検索
ｸﾞﾙｰﾌﾟ検索
ﾒﾓﾘ登録
戻る　確定

（2）検索したい文字から始まるフリガナが登録されている電話帳が表示されます。
例として「富士通太郎」を検索します。
ダイヤルボタン 6 を3回押します。
ダイヤルボタン 3 を2回押します。
ダイヤルボタン 0 を4回押します。
ダイヤルボタン 4 を3回押します。
ダイヤルボタン 1 を3回押します。
「ﾌｼﾞﾂｳ」まで入力して「検索」ボタンを押下すると該当する名前が先頭に表示されます。
該当の名前がなかった場合は、その後の一番近い名前から表示されます。
画面上に表示されていない場合には、ボタンの▲／▼で検索します。

ﾌﾘｶﾞﾅ:　ｶﾅ
ﾌｼﾞﾂｳ_
戻る　消去　検索

富士通太郎
富士通花子
富士通花実
戻る　消去　内容

3. グループ検索の場合

（1）ボタンを押下して、「グループ検索」を選択します。

ボタンの▲／▼で「グループ検索」を選択し、「確定」ボタンを押下します。

ﾌﾘｶﾞﾅ検索
ｸﾞﾙｰﾌﾟ検索
ﾒﾓﾘ登録
戻る　確定

（2）グループが表示されるので、確認したいグループをボタンの▲／▼で検索し、「検索」ボタンを押下します。
例として「会社」を検索します。

ｸﾞﾙｰﾌﾟなし
会社
友達
戻る　検索

グループとして「会社」を選択している名前が表示されます。
画面上に表示されていない場合には、ボタンの▲／▼で検索します。
または、フリガナの頭文字が割り当てられている 0 ～ 9 （ア～ワ行）のボタンを押下することにより、検索することもできます。

斉藤一郎
富士通太郎
富士通花子
戻る　消去　内容

4. 50音検索の場合

（1）ボタンを押下して、「50音検索」を選択します。

ボタンの▲／▼で「50音検索」を選択し、「確定」ボタンを押下します。

ﾒﾓﾘ登録
ｸﾞﾙｰﾌﾟ登録
50 音検索
戻る　確定

（2）検索したい名前の行（該当するダイヤルボタン）を押下します。
例として「斉藤一郎」を検索します。
ダイヤルボタン 3 を1回押します。
「サ」から始まる名前の行が表示されます。画面上に表示されない場合にはボタンの▲／▼で検索します。
または、フリガナの頭文字が割り当てられている 0 ～ 9 （ア～ワ行）のボタンを押下することにより、検索することもできます。

阿部一郎
阿部二郎
伊藤三郎
戻る　消去　内容

斉藤一郎
清水一郎
鈴木一郎
戻る　消去　内容

電話帳から発信するには

（SS－150Bのみ）

（1）P. 32の「電話帳を検索するには」に記載してあるいずれかの検索方法で発信したい電話帳の名前を呼び出します。
例えば、「斉藤一郎」へ発信します。

斉藤一郎
清水一郎
鈴木一郎
戻る　消去　内容

「斉藤一郎」を選択している状態で「保留/発信」ボタンを押下または受話器を上げると「斉藤一郎」へ発信します。

00312345678
呼出中

※このとき発信はTEL1に登録している番号を優先して発信します。
TEL2に登録している番号を発信したい場合には一度登録している内容を確認し、TEL2を選択して「保留/発信」ボタンを押下または受話器を上げるとTEL2の番号で発信します。

■登録内容を確認してから発信する場合
①「斉藤一郎」の内容を確認する。
「斉藤一郎」を選択している状態で「内容」ボタンを押下します。

名前:斉藤一郎
ﾌﾘｶﾞﾅ:ｻｲﾄｳｲﾁﾛｳ
TEL1:00312345678
戻る　編集

②電話番号の内容を確認する。
 ボタンの▲／▼で内容を確認します。

ﾌﾘｶﾞﾅ:ｻｲﾄｳｲﾁﾛｳ
TEL1:00312345678
TEL2:00312340000
戻る　編集

③発信したい番号（TEL1かTEL2）を選択し、「保留/発信」ボタンを押下または受話器を上げると「斉藤一郎」へ発信します。

00312340000
呼出中

電話帳の内容を修正するには

（SS－150Bのみ）

（1）P．32の「電話帳を検索するには」に記載してあるいずれかの検索方法で修正したい電話帳の名前を呼び出します。
例えば、「斉藤一郎」の内容を修正します。

斉藤一郎
清水一郎
鈴木一郎
戻る　消去　内容

（2）「斉藤一郎」を選択し、「内容」ボタンを押下します。
「斉藤一郎」の内容が確認できます。

例としてTEL1の電話番号を編集します。

名前：斉藤一郎
ﾌﾘｶﾞﾅ：ｻｲﾄｳｲﾁﾛｳ
TEL1：00312345678
戻る　編集

（3）TEL1を　ボタンの▲／▼で選択し、「編集」ボタンを押下します。
TEL1の編集画面が表示されます。現在設定してあるTEL1の電話番号を「消去」ボタンで削除してから新しい電話番号を入力します。

新しい電話番号が入力できたら「確定」ボタンを押下します。

TEL1：　数
00312340000
戻る　消去　確定

（4）再度登録内容を　ボタンの▲／▼で確認し、内容が間違っていなければ「登録」ボタンを押下します。

名前：斉藤一郎
ﾌﾘｶﾞﾅ：ｻｲﾄｳｲﾁﾛｳ
TEL1:00312340000
戻る　編集　登録

しばらく
お待ちください．．．

「登録内容を　変更しました」が表示され、メニュー表示に戻ります。

登録内容を
変更しました

電話帳の内容を削除するには

（SS－150Bのみ）

（1）P．32の「電話帳を検索するには」に記載してあるいずれかの検索方法で削除したい電話帳の名前を呼び出します。
例えば、「斉藤一郎」を削除します。

斉藤一郎
清水一郎
鈴木一郎
戻る　消去　内容

（2）「斉藤一郎」を選択し、「消去」ボタンを押下します。
「斉藤一郎」のみを削除する場合は、「1件」を押下します。
電話帳全件を削除する場合は、「全件」を押下します。

消去しますか？
戻る　1件　全件

「斉藤一郎」を削除する場合

斉藤一郎
消去しますか？
はい　いいえ

全件削除する場合

全件
消去しますか？
はい　いいえ

しばらく
お待ちください．．．

「消去しました」と表示され、メニュー表示へ戻ります。

消去しました

発信履歴を表示するには

（SS－150Bのみ）

発信履歴の内容を表示する場合には、以下の方法で確認することができます。
発信履歴情報は、20件まで表示されます。発信履歴情報が20件以上になると古い情報から削除されます。
同じ相手にかけた場合、最新の一件のみが記憶されます。
発信履歴情報が無い場合には、「履歴データがありません」と表示されます。

（1）カレンダー表示の状態で、「発歴」ボタンを押下します。
- ●発：01 の情報が表示されます。
- ●発：01 を表示中に ボタンの▲／▼を押下すると、次の発信履歴情報を見ることができます。

11：59 PM　12 月 31 日 ［月］
2000　発歴　着歴

発：01：04/18　02：20　PM
富士通太郎
00312345678
戻る　消去　登録

発：02：04/17　08:00　PM
富士通花子
00312349000
戻る　消去　登録

（2）発信履歴情報を用いて発信する場合には、「保留/発信」ボタン押下または受話器を上げると相手先へ発信することができます。
例えば、「富士通太郎」へ発信します。

00312345678
呼出中

（3）発信履歴情報を削除する場合には、「消去」ボタンを押下すると「１件」もしくは「全件」を選択することができます。

消去しますか？
戻る　1件　全件

「１件」を選択した場合には、１件分を消去するメッセージが表示されます。
「全件」を選択した場合には、全件を消去するメッセージが表示されます。

1件消去しますか？
はい　いいえ

消去しました

１件分を消去した場合に、消去する履歴情報より古い履歴情報がある時は、１件古い履歴情報が表示され、古い履歴情報がない時は、１件新しい履歴情報が表示されます。

発：01：04/17　08：00　PM
富士通花子
09013579753
戻る　消去　登録

（4）発信履歴情報から電話帳に登録する場合には、「登録」ボタンを押下します。
電話帳に登録するときと同じ操作方法で登録することができます。

名前：　漢
富士通次郎_
戻る　消去　文字　確定

着信履歴を表示するには

（SS－150Bのみ）

着信履歴の内容を表示する場合には、以下の方法で確認することができます。
着信履歴情報は、20件まで表示されます。着信履歴情報が20件以上になると古い情報から削除されます。
着信履歴情報が無い場合には、「履歴データがありません」と表示されます。

（1）カレンダー表示の状態で、「着歴」ボタンを押下します。
●着：01の情報が表示されます。

●着：01を表示中に　ボタンの▲／▼を押下すると、次の着信履歴情報を見ることができます。

11:59 PM　12月31日［月］
2000　発歴　着歴

着：01：04/18 03：20 PM
富士通太郎
00312345678
戻る　消去　登録

着：02：04/17 08：00 PM
富士通花子
00312349000
戻る　消去　登録

（2）着信履歴情報を用いて発信する場合には、「保留/発信」ボタン押下または受話器を上げると相手先へ発信することができます。
例えば、「富士通太郎」へ発信します。

00312345678
呼出中

（3）着信履歴情報を削除する場合には、「消去」ボタンを押下すると「１件」もしくは「全件」を選択することができます。

消去しますか？
戻る　1件　全件

「１件」を選択した場合には、１件分を消去するメッセージが表示されます。
「全件」を選択した場合には、全件を消去するメッセージが表示されます。

1件消去しますか？
はい　いいえ

消去しました

１件分を消去した場合に、消去する履歴情報より古い履歴情報がある時は、１件古い履歴情報が表示され、古い履歴情報がない時は、１件新しい履歴情報が表示されます。

着：01：04/17 08：00 PM
富士通花子
00312349000
戻る　消去　登録

（4）着信履歴情報から電話帳に登録する場合には、「登録」ボタンを押下します。
電話帳に登録するときと同じ操作方法で登録することができます。

名前：　漢
富士通次郎_
戻る　消去　文字　確定

※未確認の不在着信がある場合は、カレンダー表示画面の「着歴」が網掛け表示になります。

11:59 PM　12月31日［月］
2000　発歴　**着歴**

文字の入力について

（SS－150Bのみ）

ダイヤルボタンを使用してひらがな・カナ・英数字を入力することができます。
ダイヤルボタンで入力できる文字は、ボタンを押すごとに以下のように変わります。
例）「う」を入力するには、「かな」入力モードにしてダイヤルボタン1を3回押下します。
　　「B」を入力するには、「英」入力モードにしてダイヤルボタン2を2回押下します。

ﾓｰﾄﾞ／ﾎﾞﾀﾝ	ひらがな	カタカナ	英　字	数字
1	あ-い-う-え-お-ぁ-ぃ-ぅ-ぇ-ぉ	ア-イ-ウ-エ-オ-ァ-ィ-ゥ-ェ-ォ		1
2	か-き-く-け-こ	カ-キ-ク-ケ-コ	A-B-C-a-b-c	2
3	さ-し-す-せ-そ	サ-シ-ス-セ-ソ	D-E-F-d-e-f	3
4	た-ち-つ-て-と-っ	タ-チ-ツ-テ-ト-ッ	G-H-I-j-h-i	4
5	な-に-ぬ-ね-の	ナ-ニ-ヌ-ネ-ノ	J-K-L-j-k-l	5
6	は-ひ-ふ-へ-ほ	ハ-ヒ-フ-ヘ-ホ	M-N-O-m-n-o	6
7	ま-み-む-め-も	マ-ミ-ム-メ-モ	P-Q-R-S-p-q-r-s	7
8	や-ゆ-よ-ゃ-ゅ-ょ	ヤ-ユ-ヨ-ャ-ュ-ョ	T-U-V-t-u-v	8
9	ら-り-る-れ-ろ	ラ-リ-ル-レ-ロ	W-X-Y-Z-w-x-y-z	9
0	【あ行，な行，ま行，や行，ら行】 わ-を-ん-ー・-？-！-、-。-□ 【か行，さ行，た行】 わ-を-ん-゛-ー-・-？-！-、-。-□ 【は行】 わ-を-ん-゛-。-ー-・-？-！-、-。-□	ワ-ヲ-ン-゛-゜-ー-・-？-！-□	【電話帳登録】 . -’-・-？-！-_-：-&-/-（-）-￥-#-*-□-	0
*				*
#	→（カーソルの右移動）			#

※　続けて同じボタンの文字を入力する時には、#ボタンでカーソルを一つ右に移動させてください。
※　次に入力する文字が違うボタンの場合は、そのボタンを押下するとカーソルが自動的に右に移動する。
※　□：空白（スペース）を示します。

自端末保留音の設定を行うには

（SS－150Bのみ）

1.「MENU」ボタンを押下します。

2. 設定メニューの画面が表示されたら ボタンの▲／▼を押下して、ユーザデータ設定を選択し「確定」ボタンを押下します。

設定ﾒﾆｭｰ
1.ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定
2.NW ﾃﾞｰﾀ設定
確定

3. ユーザデータ設定メニューの画面が表示されたら ボタンの▲／▼で「自端末保留音設定」を選択して「確定」ボタンを押下します。

ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定
自端末保留音設定
LCD ｺﾝﾄﾗｽﾄ設定
戻る　確定

4. 自端末保留音設定画面が表示されたら ボタンの▲／▼で保留音を選択して「確定」ボタンを押下します。

ユーザデータ設定画面に戻ります。

※保留音設定中に着信すると、着信ランプと内線ランプが点滅し、着信音に切り替わります。

自端末保留音設定
ﾉｸﾀｰﾝ第 2 番
胡桃割り人形
戻る　確定

自端末保留音設定の種類を以下に示します。

1.	ノクターン第2番
2.	胡桃割り人形
3.	愛の夢
4.	トッカータとフーガ
5.	禿山の一夜
6.	ボレロ
7.	花のワルツ
8.	モルダウ
9.	ラプソディー・イン・ブルー
10.	ウィリアム・テル序曲
11.	カノン
12.	無音

LCD コントラストの設定を行うには

（SS－150Bのみ）

1.「MENU」ボタンを押下します。

2. 設定メニューの画面が表示されたら ボタンの▲／▼を押下して、ユーザデータ設定を選択し「確定」ボタンを押下します。

設定ﾒﾆｭｰ
1.ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定
2.NW ﾃﾞｰﾀ設定
確定

3. ユーザデータ設定メニューの画面が表示されたら ボタンの▲／▼で「LCDコントラスト設定」を選択して「確定」ボタンを押下します。

ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定
自端末保留音設定
LCD ｺﾝﾄﾗｽﾄ設定
戻る　確定

4. LCDコントラスト設定画面が表示されたら ボタンの▲／▼でLCDのコントラストを調節して、「確定」ボタンを押下します。
（初期値:5、範囲:1（薄）～8（濃））

ユーザデータ設定画面に戻ります。

LCD ｺﾝﾄﾗｽﾄ設定
■■■■■
LCD ｺﾝﾄﾗｽﾄ:　5
戻る　確定

バックライトの設定を行うには

（ＳＳ－１５０Ｂのみ）

１.「MENU」ボタンを押下します。

２. 設定メニューの画面が表示されたら ボタンの▲／▼を押下して、ユーザデータ設定を選択し「確定」ボタンを押下します。

設定ﾒﾆｭｰ
1.ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定
2.NW ﾃﾞｰﾀ設定
確定

３. ユーザデータ設定メニューの画面が表示されたら ボタンの▲／▼で「バックライト設定」を選択して「確定」ボタンを押下します。

ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定
LCD ｺﾝﾄﾗｽﾄ設定
ﾊﾞｯｸﾗｲﾄ設定
戻る　確定

４. バックライト設定画面が表示されたら ボタンの▲／▼で「ON」か「OFF」を選択して、「確定」ボタンを押下します。
（初期値：バックライトON）

ユーザデータ設定画面に戻ります。

ﾊﾞｯｸﾗｲﾄ設定
1.ON
2.OFF
戻る　確定

着信音量の設定を行うには

（SS－150Bのみ）

1.「MENU」ボタンを押下します。

2. 設定メニューの画面が表示されたら　ボタンの▲／▼を押下して、ユーザデータ設定を選択し「確定」ボタンを押下します。

設定ﾒﾆｭｰ	
1.ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定	
2.NW ﾃﾞｰﾀ設定	
	確定

3. ユーザデータ設定メニューの画面が表示されたら　ボタンの▲／▼で「着信音量設定」を選択して「確定」ボタンを押下します。

ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定	
ﾊﾞｯｸﾗｲﾄ設定	
着信音量設定	
戻る	確定

4. 着信音量設定画面が表示されたら　ボタンの▲／▼で着信音量を調節して、「確定」ボタンを押下します。
（初期値：3、範囲：1（小）～4（大））

ユーザデータ設定画面に戻ります。

着信音量設定	
■■■	
着信音量:　3	
戻る	確定

スピーカ音量の設定を行うには

（SS－150Bのみ）

１.「MENU」ボタンを押下します。

２. 設定メニューの画面が表示されたら　ボタンの▲／▼を押下し、
ユーザデータ設定を選択し「確定」ボタンを押下します。

３. ユーザデータ設定メニューの画面が表示されたら　ボタンの
▲／▼で「スピーカ音量設定」を選択して「確定」ボタンを押下します。

４. スピーカ音量設定画面が表示されたら　ボタンの▲／▼で
スピーカの音量を調節して、「確定」ボタンを押下します。
（初期値：４、範囲：１（小）～８（大））

「確定」ボタンを押下すると、ユーザデータ設定画面に戻ります。

ハンドセット音量の設定を行うには

（SS－150Bのみ）

1. 「MENU」ボタンを押下します。

2. 設定メニューの画面が表示されたら　ボタンの▲／▼を押下して、ユーザデータ設定を選択し「確定」ボタンを押下します。

設定ﾒﾆｭｰ
1.ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定
2.NW ﾃﾞｰﾀ設定
確定

3. ユーザデータ設定メニューの画面が表示されたら　ボタンの▲／▼で「ハンドセット音量設定」を選択して「確定」ボタンを押下します。

ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定
ｽﾋﾟｰｶ音量設定
ﾊﾝﾄﾞｾｯﾄ音量設定
戻る　確定

4. ハンドセット音量設定画面が表示されたら　ボタンの▲／▼でハンドセットの音量を調節して、「確定」ボタンを押下ます。
（初期値：３、範囲：１（小）～６（大））

ユーザデータ設定画面に戻ります。

ﾊﾝﾄﾞｾｯﾄ音量設定
■■■
ﾊﾝﾄﾞｾｯﾄ音量:　3
戻る　確定

着信ランプの設定を行うには

（SS－150Bのみ）

1.「MENU」ボタンを押下します。

2. 設定メニューの画面が表示されたら ボタンの▲／▼を押下して、ユーザデータ設定を選択し「確定」ボタンを押下します。

設定ﾒﾆｭｰ
1.ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定
2.NW ﾃﾞｰﾀ設定
確定

3. ユーザデータ設定メニューの画面が表示されたら ボタンの▲／▼で「着信ﾗﾝﾌﾟ設定」を選択して「確定」ボタンを押下します。

ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定
ﾊﾝﾄﾞｾｯﾄ音量
着信ﾗﾝﾌﾟ設定
戻る　確定

4. 着信ランプ設定画面が表示されたら ボタンの▲／▼で着信ランプの色を1つ選択して「確定」ボタンを押下します。（初期値：赤）

着信ﾗﾝﾌﾟ設定
1.赤
2.青
戻る　確定

ユーザデータ設定画面に戻ります。

着信ランプの種類を以下に示します。

1.	赤	5.	シアン
2.	青	6.	マゼンダ
3.	緑	7.	全色
4.	黄		

ハンズフリー（マイクオン／オフ）の設定を行うには

（SS－150Bのみ）

1．「MENU」ボタンを押下します。

2．設定メニューの画面が表示されたら ボタンの▲／▼を押下して、
ユーザデータ設定を選択し「確定」ボタンを押下します。

設定ﾒﾆｭｰ
1.ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定
2.NW ﾃﾞｰﾀ設定
確定

3．ユーザデータ設定メニューの画面が表示されたら ボタンの▲／▼
で「ハンズフリー設定」を選択して「確定」ボタンを押下します。

ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定
着信ﾗﾝﾌﾟ設定
ﾊﾝｽﾞﾌﾘｰ設定
戻る　確定

4．ハンズフリー設定画面が表示されたら ボタンの▲／▼で「マイク ON」
か「マイク OFF」を選択して、「確定」ボタンを押下ます。（初期値：マイク OFF）

ユーザデータ設定画面に戻ります。

ﾊﾝｽﾞﾌﾘｰ設定
1.ﾏｲｸ ON
2.ﾏｲｸ OFF
戻る　確定

着信音色の設定を行うには

（SS－150Bのみ）

1.「MENU」ボタンを押下します。

2. 設定メニューの画面が表示されたら ボタンの▲／▼を押下して、ユーザデータ設定を選択し「確定」ボタンを押下します。

設定ﾒﾆｭｰ
1.ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定
2.NW ﾃﾞｰﾀ設定
確定

3. ユーザデータ設定メニューの画面が表示されたら ボタンの▲／▼で「着信音色設定」を選択して「確定」ボタンを押下します。

ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定	
ﾊﾝｽﾞﾌﾘｰ設定	
着信音色設定	
戻る	確定

4. 着信音設定画面が表示されたら ボタンの▲／▼で「内線着信」か「外線着信」を選択して「確定」ボタンを押下します。

着信音色設定	
1.内線着信	
2.外線着信	
戻る	確定

5.「内線着信」を選択した場合
内線着信音色設定画面が表示されたら ボタンの▲／▼で「リンガ」か「メロディ」を選択して「確定」ボタンを押下します。

内線着信音色設定	
1.ﾘﾝｶﾞ	
2.ﾒﾛﾃﾞｨ	
戻る	確定

6.「リンガ」を選択した場合は、 ボタンの▲／▼でリンガ着信音を選択して「確定」ボタンを押下します。
ユーザデータ設定画面に戻ります。

内線着信音色設定	
ﾘﾝｶﾞ着信音 1	
ﾘﾝｶﾞ着信音 2	
戻る	確定

7.「メロディ」を選択した場合は、 ボタンの▲／▼でメロディ着信音を選択して「確定」ボタンを押下します。
ユーザデータ設定画面に戻ります。

内線着信音色設定	
ﾉｸﾀｰﾝ第 2 番	
胡桃割り人形	
戻る	確定

8.「外線着信」を選択した場合
5. ～7. の手順と同じ作業を行います。

※着信音色設定中に着信すると、着信ランプと内線ランプが点滅し、着信音に切り替わります。

着信音色設定の種類を以下に示します。

〇リンガ着信音

1.	リンガ着信音1
2.	リンガ着信音2
3.	リンガ着信音3
4.	リンガ着信音4
5.	リンガ着信音5
6.	リンガ着信音6
7.	リンガ着信音7
8.	リンガ着信音8

〇メロディ着信音

1.	ノクターン第2番
2.	胡桃割り人形
3.	愛の夢
4.	トッカータとフーガ
5.	禿山の一夜
6.	ボレロ
7.	花のワルツ
8.	モルダウ
9.	ラプソディー・イン・ブルー
10.	ウィリアム・テル序曲
11.	カノン

マルチライン着信履歴の設定を行うには

（SS－150Bのみ）

1. 「MENU」ボタンを押下します。

2. 設定メニューの画面が表示されたら ボタンの▲／▼を押下して、ユーザデータ設定を選択し「確定」ボタンを押下します。

設定ﾒﾆｭｰ
1.ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定
2.NW ﾃﾞｰﾀ設定
確定

3. ユーザデータ設定メニューの画面が表示されたら ボタンの▲／▼で「マルチ着信履歴設定」を選択して「確定」ボタンを押下します。

ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定
着信音色設定
ﾏﾙﾁ着信履歴設定
戻る　確定

4. 「マルチ着信履歴設定」の画面が表示されたら、 ボタンの▲／▼で「保存する」か「保存しない」を選択して「確定」ボタンを押下します。
（初期値：保存しない）

ユーザデータ設定画面に戻ります。

ﾏﾙﾁ着信履歴設定
1.保存する
2.保存しない
戻る　確定

ホットラインの設定を行うには

（SS－150Bのみ）

1.「MENU」ボタンを押下します。

2. 設定メニューの画面が表示されたら　ボタンの▲／▼を押下して、ユーザデータ設定を選択し「確定」ボタンを押下します。

設定ﾒﾆｭｰ
1.ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定
2.NW ﾃﾞｰﾀ設定
確定

3. ユーザデータ設定メニューの画面が表示されたら　ボタンの▲／▼で「ホットライン設定」を選択して「確定」ボタンを押下します。

ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定
ﾏﾙﾁ着信履歴設定
ﾎｯﾄﾗｲﾝ設定
戻る　確定

4.「ホットライン設定」の画面が表示されたら、　ボタンの▲／▼で「有効」か「無効」を選択して「確定」ボタンを押下します。
（初期値：無効）

ﾎｯﾄﾗｲﾝ設定
1.有効
2.無効
戻る　確定

1（有効）を選択したときは、ホットラインダイヤル登録画面が表示されます。
ホットラインダイヤルを入力して「確定」ボタンを押下します。

※ホットラインダイヤル番号は、最大32桁まで入力できます。

ユーザデータ設定画面に戻ります。

ﾎｯﾄﾗｲﾝﾀﾞｲﾔﾙ登録
12345_
戻る　消去　確定

※ホットラインダイヤルを有効にした場合、カレンダー表示の3行目に「ホットライン中」と表示されます。

11:59　PM　12 月 31 日［月］
ﾎｯﾄﾗｲﾝ中
2000　発歴　着歴

付加ダイヤルの設定を行うには

（SS－150Bのみ）

1. 「MENU」ボタンを押下します。

2. 設定メニューの画面が表示されたら　ボタンの▲／▼を押下して、ユーザデータ設定を選択し「確定」ボタンを押下します。

設定ﾒﾆｭｰ
1.ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定
2.NW ﾃﾞｰﾀ設定
確定

3. ユーザデータ設定メニューの画面が表示されたら　ボタンの▲／▼で「付加ダイヤル設定」を選択して「確定」ボタンを押下します。

ﾕｰｻﾞﾃﾞｰﾀ設定
ﾎｯﾄﾗｲﾝ設定
付加ﾀﾞｲﾔﾙ設定
戻る　確定

4. 「付加ダイヤル設定」の画面が表示されたら、　ボタンの▲／▼で「有効」か「無効」を選択して「確定」ボタンを押下します。
（初期値：無効）

付加ﾀﾞｲﾔﾙ設定
1.有効
2.無効
戻る　確定

1.（有効）を選択したときは、付加ダイヤル登録画面が表示されます。
付加ダイヤルを入力して「確定」ボタンを押下します。
（初期値：0）

付加ﾀﾞｲﾔﾙ登録
0_
戻る　消去　確定

※付加ダイヤル番号は、最大4桁まで入力できます。

ユーザデータ設定画面に戻ります。

NW データ設定および保守データ設定について

ＮＷデータ設定および保守データ設定では、以下の項目が設定できます。設定方法についてはシステム管理者または当社のサービス取扱所までご連絡ください。

NW データ設定

１．オートセットアップ
２．IPアドレス設定
３．サブネットマスク設定
４．デフォルトゲートウェイ設定
５．REGISTER連携条件設定
６．REGISTER設定
７．PROXY設定
８．プレゼンス連携条件設定
９．プレゼンス設定
１０．Ｍ＆Aサーバ設定
１１．メディアサーバ設定
１２．SIPサービスドメイン設定
１３．SIP認証ユーザ設定
１４．SIP認証パスワード設定
１５．UA識別子1設定
１６．SNTP　IPアドレス設定
１７．タイムゾーン設定
１８．VLAN設定
１９．クラスID設定
２０．LAN　SPEED／MODE設定
２１．NWパスワード設定

保守データ設定

１．データダウンロード
２．データバックアップ

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

こんなときは	原因	確認してください
ハンドセットを上げても発信音が聞こえない、または、通話中に相手の声が聞こえなくなった。	ハンドセットコードやLANケーブル／ACアダプターコードがはずれている。	正しくしっかり差し込んでください。 コードのプラグは深く差し込んでください。
ボタンを押してもランプがつかない。	ランプがつかないボタンを押した。	リリース、再呼、転送、保留/発信のボタンはランプがつきません。 ワンタッチボタンは発信時にはつきません。
ボタンのランプが消えない。	保留したままであるか、ミュートしたままである。	保留の場合は、ハンドセットを上げて通話中かどうか確認してください。 ミュートを解除するには、ミュートボタンを押してください。
ダイヤル発信時、相手につながるまで時間がかかる。	相手番号ダイヤル後、保留/発信ボタンを押していない。	ダイヤル後、保留/発信ボタンを押すことにより発信します。 ダイヤル後に保留/発信ボタンを押さないと、一定時間（約４秒）後に発信します。

仕様

●電話機の仕様

○:機能あり、×:機能なし、OP:オプション

機能＼機種		SS－150A	SS－150B
固定機能ボタン（上下キー含む）		8	9
フリーアサインボタン		12	23
漢字LCD		×	○
ハンズフリー機能		○	○
ヘッドセット接続（ミニピン）　注１		○	○
PC連携機能　注２		OP	OP
PCポート		○	○
壁掛け　注３		○	○
電子電話帳（500件）		OP(PC連携)注2	○
発信履歴（20件）		OP(PC連携)注2	○
着信履歴（20件）		OP(PC連携)注2	○
給電方式	センター給電　注4	○(IEEE802．3af準拠)	○(IEEE802．3af 準拠)
	AC アダプター	OP(FC820AC3)	OP(FC820AC3)

注１：ヘッドセットは以下の製品が推奨品となっています。
（１）FC760A13ヘッドセット＋Φ2．5変換プラグ
注2：オプションで「ＰＣ連携アプリケーションソフトウェア」をご購入すると、本製品とパソコン間で連携し、電子電話帳を使用してパソコンからの発信操作や発着信履歴といった機能を利用することができます。
「ＰＣ連携アプリケーションソフトウェア」のご購入については、本製品をお買い上げになった販売店にお問い合わせください。
注３：オプションで「FC770WM(壁掛用品)」をご購入すると、本製品を壁に掛けてご使用することができます。
「FC770WM(壁掛用品)」の購入については、本製品をお買い上げになった販売店にお問い合わせください。
注４：給電装置は以下の製品が推奨品となっています。
（１）ｉＳ２１２４ＶＰ
（２）ｉＳ２１１６ＶＰ

● 別売品一覧表

品　名	数量	備　考
ACアダプター	1個	型名:FC820AC3
壁掛用品	1個	型名:FC770WM
電話機カラーシート	1ｾｯﾄ	型名:FC830TC61、50枚／1ｾｯﾄ(SS－150A) FC830TC71、50枚／1ｾｯﾄ(SS－150B)
ハンドセット	1個	型名:FC830HS1
受話器コード	1ｾｯﾄ	型名:FC162A41MG、10本／1ｾｯﾄ

● 補修用性能部品の最低保有期間

当社は電話機の補修用性能部品を製造打切り後７年間保有しています。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

注 意
本製品は、海外為替及び外国貿易管理法が定める規制貨物に該当します。本製品は、国内でのご利用を前提としたものでありますので、日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

NOTICE
This product which is intended for use in Japan, is a controlled product regulated under the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Control Law. When you plan to export or take this product out of Japan, please obtain a permission, as required by the Law and related regulations, from the Japanese Government.